



2019年11月13日

各位

会社名 東亜道路工業株式会社
 代表者名 代表取締役社長 森下 協一
 (コード番号 1882 東証第1部)
 問合せ先 経理部長 仲村 直規
 (TEL. 03 - 3405 - 1812)

2020年3月期 第2四半期累計期間業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2019年7月30日に公表しました2020年3月期第2四半期累計期間の業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 2020年3月期第2四半期(累計)連結業績予想の修正

(2019年4月1日~2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 40,000	百万円 140	百万円 80	百万円 800	円 銭 157.84
実績値(B)	41,047	△38	39	975	192.38
増減額(B-A)	1,047	△178	△41	175	
増減率(%)	2.6	-	-	21.9	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	38,407	△744	△656	△562	△119.90

2. 2020年3月期第2四半期(累計)個別業績予想の修正

(2019年4月1日~2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 29,000	百万円 △110	百万円 △10	百万円 900	円 銭 177.57
実績値(B)	29,008	△665	△508	739	145.89
増減額(B-A)	8	△555	△498	△161	
増減率(%)	0.0	-	-	△17.8	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	27,743	△1,200	△1,011	△684	△135.06

業績予想と実績の差異の理由

売上高につきましては、個別、連結ともに概ね計画通り進捗いたしました。利益面につきましては、工事部門において利益率の改善により完成工事利益は増加したものの、製品部門における原材料価格の高騰による製造原価の上昇などによる利益率の未達成により、営業利益、経常利益、四半期純利益（個別）は、予想数値を下回る結果となりました。

なお、2020年3月期通期の業績予想に関しましては、工事部門において受注、出来高は順調に推移しており、工事、製品部門ともに第3四半期以降においては順調な進捗が見込まれるため、現段階では2019年7月30日に公表した予想数値を変更しておりません。今後の業績推移に応じて修正が必要になった場合は適切に開示いたします。

※上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上